

教育センターだより

令和6年11月5日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C寺子屋一休さん」10月活動報告

「教C寺子屋一休さん」では、「集合型」のみでなく、「リモート型」を併用したハイブリッドで実施をしているサークルもたくさんあります。

「時間的に間に合わない」「家から参加したい」などの場合でも、気軽に参加できるかもしれません！日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。



月日	講師 サークル	行い方 その他	教科等・テーマ ■受講者の振り返り
10月16日 (水)	ホッと、 ステップ！ ジャンプ👏	リモート実施	<p>子ども一人一人の変化をつかんで、さらに伸ばしていくためには！</p> <ul style="list-style-type: none"> ■いつも勉強になる内容を本当にありがとうございます。「育む」について、あまり考えたことがなかったので、自分なりに考えて、子どもたちを育てていけるようにがんばります。 ■ほめることで、子どもが「この状態がいいんだ」と気付くことにつながるので、子どもたちの個性を教師ができるだけ全体に伝えていくことが大切であると感じました。子どもたちが知的な成長を感じられるような授業づくりをしていきたいと思いました。ありがとうございました。
10月23日 (水)	北九州市 中学校音楽教育 研究会	教育センター集合と リモートを併用	<p>音楽の授業でのICT活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ■機械が苦手なわたしでも簡単に創作できたのでICT使用率の低い本校の生徒でも楽しく創作できそうだと思います。自分が作った曲が楽譜化されるのは良いと思いました。 ■カトカトンの授業を一度見たことはありましたが実際に使ったことはなく、今回が初体験でした。子どもたちの音楽づくりの可能性も広がり、どのように活用していくか、今後試してみたいと思いました。とても、楽しく、魅力的な講座でした。ありがとうございました。
10月23日 (水)	特別支援教育 授業研究会	リモート実施	<p>特別支援学校の実践事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ■様々な支援を準備しており、とても参考になりました。生徒主体の授業づくりができるよう、努力したいと思いました。 ■病弱の児童生徒に対して、将来通常学校に通うことを念頭に置いて、地域の学校と連携をとりながら教育、支援を行うことが大切だと感じました。現状の実態把握をしっかり行い、目標、課題を設定して、教職員で共通理解をすることの大切さに気付きました。
10月23日 (水)	ICTサークル GT	教育センター集合と リモートを併用	<p>先取り体験！Google Classroomを使ってみよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ■Google for Educationでどのようなことができるのか、実際の授業場面でのように活用していくのかということについて、ヒントとなる講座でした。ありがとうございました。 ■端末更新についての情報や、Google Classroomの体験をさせていただいて、大変勉強になりました。早く試してみたいと思いました。ありがとうございました。

年次研修対象の先生方！年間を通じた「実践型研修」は順調に進んでいますか？

- 提出書類・提出期限が年次によって異なります。各自、ご確認をお願いします。
- 授業実践報告書作成に当たっては、10月16日掲載のセンターだよりに注意点を特集しています。校長先生に確認していただく前に、記入ミスや記入漏れがないか見直しましょう。

